



住民協議会だより

おのえ

12号

おのえ住民協議会 (小野江コミュニティセンター内 TEL 0598-56-6847) 2016. 6. 1

住民協議会とは？



行政の知ることのできない、地域の皆さんとの融合を目指して、発足された組織だと思います。今日の行政の不明瞭な発言や行動には不満がつります。私たちも明確で、明瞭な行動や発言が必要な時が来ていると思われま。

地域の不満や要望などあなたの思いを伝えていただくことが、このまちのためには大切なことだと思います。

〒515-2109 小野江町383
「虹色ポスト」まで投稿してください。
氏名の記入は必要ありません。



平成28年度おのえ住民協議会「総会」

3月22日(日)小野江コミュニティセンターにおいて、平成28年度おのえ住民協議会「総会」が行われました。

今年度の表彰式には、2名の方が選ばれました。



【地域貢献賞】清水順一さん(小野江町在住)

小野江新町自治会長を長年に渡り務められているほか、小野江まちづくり協議会初代会長を務められ、また松阪警察少年補導員・少年警察協助手として、地域の青少年安全・安心のためにご尽力いただいていることから。

【武四郎賞】鈴木貫太さん(現小野江小5年)

第27回読書感想画コンクール<実施都道府県学校図書館協議会等主催>において、最優秀賞を受賞されたことから。



また、平成28年度事業計画等、4議案の審議が行われ、滞りなく終了しました。ご出席いただいた代議員の皆さま、ありがとうございました。

小野江小学校区住民の皆さまには、今年度もおのえ住民協議会に、ご支援・ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年度 事業計画

* 安全安心青少年環境部会 *

・おのえクリーン作戦 5月21日(土)



* 地域元気健康福祉部会 *

・たなばたまつり 7月7日(木)

・おのえ健康ウォーキング 9月25日(日)

・武四郎まつり<お休み処>H29年2月26日(日)



* ふれあい交流部会 *

・ふれあいファーム 通年

・小野江地区ふれあいフェスタ 10月9日(日)



* 本部事業 *

- 地域計画実行推進
- 防犯灯・掲示板補助
- 公民館との共催
- 小野江地区ふれあいフェスタ
- 地域安全推進
- おのえきずなまつり
- 総合防災・研修
- 交通安全啓発運動

減災コラム その1

『備えあれば憂いなし』



“天災は忘れた頃にやってくる。”これは日本文化の特徴を災害と結びつけた言葉だが、約7割の人は意味を間違える。何を忘れた頃にやってくるのか、つまり、台風や地震の存在自体を忘れた頃にやってくるのではなく、「備え」を忘れた時に、災害が起こるということである。

特に、地震については、予知は現在の科学等をもって不可能である。起こるという事を前提として、準備をすることが最大の被害を最小にすることができる。

まず、住まいの安全化から耐震化、家具の固定、そして隣近所との良好なお付き合い等である。昭和56年以前に建てられた家屋については、建築基準法が、現在の法とは違い、古いので、震度6強~7では、特に、注意が必要である。行政が行っている耐震診断をおすすめする。

家具の固定は、安価ですぐにできる。地震が起こり、揺れが大きいときは、動くことはできない。その時、家具が固定してあると、倒れることが少なくなるので、被害を小さくすることができる。また、就寝する部屋には、必要最小限だけにして、物を置かないことが重要である。

何事においても、全部すぐに実施することは大変であり、ストレスにもなる。1日1カ所、気楽に家族とともに楽しみながらやるのがよいのではないかなと思う。

“明日やる、明日やる。”では、実行できない。地震が起こってから悔やむより、実行である。家族を守るのは家長の義務である。

【おのえ住民協議会 安全推進委員 野崎 裕】

活動報告

武四郎まつり『お休み処』から 2月28日(日)



冬とは思えない穏やかな日差しの中、『第21回武四郎まつり』が行われました。今回、誕生地内は非公開、真覚寺での催し物もないということで、静かな『お休み処』になるかな~と思っていたら、最近の武四郎翁は違います。昨年からマスメディアに何度も紹介され、知名度はうなぎのぼりです。なんと『武四郎まつり』、訪れた人は5,500人。その中から多くの方が誕生地と街道に来てくれました。

『お休み処』では、梅の花に囲まれたテント内で、伊勢路名物のあられ茶、北海道名産コーンスープ、おのえ住民協議会定番の綿菓子でおもてなし(一部福祉募金)いたしました。

あまりの人の多さで行列ができ、あられをコップに入れるのが間に合わず、少々パニック。あったかいコーンスープを提供する女性スタッフの微笑みや綿菓子を手にした子どもの笑顔。『お休み処』は大盛況でした。



スタンプカードを押して次の場所へ急ぐ子どもたちや、縁台に腰を掛け、のんびりと春の日を浴びるご夫婦。誕生地前では、アイヌ民族衣装を身にまとい、記念写真を撮る人々。武四郎が幼少の頃、街道から見たお伊勢参り「伊勢に行きたい、伊勢路が見たい、せめて一生に一度でも」正調伊勢音頭としてうたわれた、当時の賑わいを垣間見たようです。

【地域元気健康福祉部会部会長 伊藤 俊】



おのえクリーン作戦 5月21日(土)

物心のついた人たちが、自分の通学路にゴミを捨てていきます。小学生や中学生は通学路にゴミは捨てません。誰よりも街の美しさを望んでいるからです。

今回も、各地区自治会を中心とした皆さまと、小野江小学校の4年生(55名)が通学路の9班に分かれ、活動してくれました。

振興局の地域応援隊と地域団体の皆さまのご協力のもと、安全な清掃活動を終了することができました。



部会からのお知らせ

7月7日(木) たなばたまつり

住民協議会では、今年も小野江神社付近で実施します。昨年以上に楽しめる「たなばたまつり」になるよう準備中です。

会場への誘導には、子どもたちの手作り“おねがいMachi ちょうちん”と天の川。メインには、「願い言(ごと)」の笹竹を。



特設ステージで、地域の関係団体による大正琴の演奏やフラダンスを予定。

テント内の売店では、焼きトウモロコシやわたがしを販売。地域の産直農産物の販売コーナーも計画です。子どもたちの遊びコーナーもあるよ。

開催場所：小野江神社付近

開催時間：18:30~20:00までの予定

地域の皆さん、
ゼッタイに来てね!



こちらもどうぞご参加ください!

“たなばたまつり”をたのしみましょう!

“たなばたまつり”にむけて“おねがいMachi ちょうちん”をつくりまします。7月7日、小野江神社周辺にて灯します。



とき：7月2日(土) 13:30~15:00

ところ：小野江コミセン 会議室 参加費：無料

対象：小野江地区の方 小学生から大人の方までどなたもどうぞ

持ち物：はさみ・油性ペン 申込み：小野江コミセン ※申込み×切り 6/29



イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンから ~毎月11日はマックスバリュ川井町店で!~

毎月11日にマックスバリュ川井町店で、お買い物されましたら黄色いレシートを『おのえ住民協議会』の投函ボックスに入れてください。

期間中<今回2016年3月~8月>のお買い上げレシート合計額の1%が住民協議会に寄贈されます。

<2015年9月~2016年2月>分については、レシート総額19,648円でしたので、1%相当の200円を寄贈していただき、クリップ等と交換いたしました。協議会の会議資料に使わせていただきます。ご協力ありがとうございました!